授業科目名： 視覚障害教育指導法Ⅱ	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名： 澤田真弓 担当形態：　単独
実務内容 （実務家教員の場合）			
科　目	特別支援領域に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目（中心領域：視）		

「学位授与の方針」との関係

DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知）
DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）

授業のテーマ及び到達目標

（１）視覚障害のある児童生徒等の学校教育をめぐる状況や課題について、さまざまな教育制度の動向を踏まえて説明することができる。
（２）視覚障害教育の本質について論理的に説明することができる。
（３）視覚障害教育における自立活動の目標や内容の設定、指導の実際等について説明することができる。
（４）視覚障害のある児童生徒等の指導の工夫や配慮点について、具体的に説明することができる（視覚障害のある重複障害児童生徒等の指導も含む）。

授業の概要

テキストや学習指導要領に示されている規定を踏まえながら、視覚障害のある児童生徒等の発達段階に応じた指導や教材教具の工夫、配慮点について学ぶ。また、職業や福祉制度等にも触れる。

授業計画

第１回：視覚障害教育の変遷
第２回：視覚障害とは
第３回：視覚障害のある児童生徒の就学先決定の仕組み
第４回：それぞれの学びの場と教育課程
第５回：各教科等の指導の工夫・学習指導書の作成・授業改善
第６回：視覚障害教育における教材・教具
第７回：視覚障害教育における自立活動の基本と指導①（自立活動とは）
第８回：視覚障害教育における自立活動の基本と指導②（レンズ等補助具の指導）
第９回：点字指導の基本と実際
第１０回：歩行指導の基本と実際
第１１回：視覚障害教育における情報機器の活用
第１２回：視覚障害のある重複障害児の指導
第１３回：盲ろうの子どもたちの理解と指導
第１４回：乳幼児期における指導
第１５回：視覚障害に係わる職業と福祉制度
科目修得試験

スクーリングでの学修

スクーリング（オンデマンド）では、第2回、第5回、第6回、第8回、第9回、第10回の内容を扱う。

テキスト

小林秀之・澤田真弓編（2023）『特別支援教育のエッセンス 視覚障害教育の基本と実践』慶應義塾大学出版会　ISBNコード:978-4-7664-2861-2

参考書・参考資料等

特別支援学校学習指導要領等（平成29年4月公示・平成31年2月公示）
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/main/1386427.htm

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所　『特別支援教育の基礎・基本2020』ジアース教育新社　ISBNコード：978-4-86371-548-6

香川邦生・千田耕基 編著『小・中学校における視力の弱い子どもの学習支援』教育出版　ISBNコード：978-4-316-80270-1

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課　『障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～』
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/material/1340250_00001.htm

学生に対する評価

スクーリング評価（25%）、レポート評価（25%）、科目修得試験（50%）